

## 能代西高校生物資源系列の取り組み

### 水田専攻・果樹専攻



能代西高では、無農薬にこだわり、安全・安心な米づくりを実践しています。4月12日には、生物資源系列3年の水田班と果樹班の生徒6人が種まき作業を行いました。

作業は「だし」を送る係、種もみを入れる係、土を入れる係、スチーム発芽器に並べる係と分担して行い、「密苗」用（30a）と、「疎植」用（60a）、併せて「だし」640枚の種まきをしました。稲作栽培の省力・低コスト化、また、収量や生育の対比を調査しながら勉強していきます。

今年は品種「あきたこまち」を2.4ha作付けし、5月下旬に田植え、9月下旬に稲刈りを予定しており、収穫された米はJAに出荷されるほか西高祭などで一般のお客様にも販売されます。



## 新入生体験学習を実施

この春入学した生徒53名（男子26名、女子27名）が、7月に控える学科選考が不本意なものにならないように配慮し、学科ごとの授業の雰囲気を実体験させる体験学習を4月23、24日に行いました。1年生2クラスが、生物資源科の①アグリサイエンスコース、②アグリビジネスコース、生活福祉科の①ライフデザインコース、②ヒューマンサービスコースに分かれ各コースの授業を体験しました。

各コースの体験を終えた生徒にお話を伺うと、「どのコースも奥深くゆっくり考えたい。」と迷っている生徒もいれば、「先輩達の作品を見てすごいと思った。私もやりたい。」と既に決めた生徒もいたようでした。先生からは「これからの自分の将来を見据え、どういったことを勉強したいか、じっくり考えてほしい。」と生徒たちに呼び掛けていました。

### 生物資源科

アグリサイエンスコース アグリビジネスコース



シヨ糖、砂糖、果糖を実食し、甘味の違いについて学ぶ生徒



真新しい作業着に着替え、「白神ねぎ」の播種、定植を実体験

### 生活福祉科

ライフデザインコース アグリサイエンスコース



計量カップ等を用いて塩の重量計算。食物調理技術検定合格を目指す



疑似体験装具を着用し、加齢による身体的変化を体験